

参考となる「安全点検の取組事例」

質の高い実効性のある安全点検の参考となる専門家の活用や、教職員の負担軽減策、児童生徒や保護者等と連携等の先進的な取組事例を掲載しています。



学校における安全点検要領

安全点検要領の目的

この「学校における安全点検要領」は、学校における事故を防止するため、学校及び学校の設置者等が連携して、質の高い実効性のある安全点検を行っていく参考となるよう作成したものです。

学校における事故は、学校の施設設備に起因するものだけでなく、児童生徒等の行動や使用する物の状況の変化等による事故が多く発生しています。

そのため、学校における安全点検においては、これまでの重大事故やヒヤリハット事例を校内で共有することなどにより事故発生リスクを把握し、定期的安全点検だけでなく、日常的安全点検が事故を防ぐ重要なポイントとなります。このことを踏まえ、本安全点検要領では、それらの安全点検を行う際の視点や点検の方法、さらに、専門的な知見を取り入れた外部人材等の活用、教職員の負担軽減も考慮した取組などを紹介しています。

学校においては、安全点検を実施する際や事故防止の校内研修、学校設置者等においては、学校施設の維持管理を行う際などに、ご活用ください。

安全点検要領の内容

この「安全点検要領」は、ウェブ公開しており、「いつでも」、「どこでも」、「短時間」で、安全点検の方法を「見て」、「学び」、「実践」できるよう工夫しています。今後も、学校が参考となる情報を適宜、更新していきます。主に、以下の内容で構成されています。

- ✔️ **安全点検実施の考え方**
 - ・点検体制、設置者との連携、専門家活用など
- ✔️ **安全点検の種類と対象**
 - ・点検の視点、対象の考え方、点検の頻度や方法など
- ✔️ **事故等情報の共有**
 - ・重大事故事例からの分析、ヒヤリハット事例収集など
- ✔️ **安全点検表等の活用**
 - ・編集可能な点検表・集計表、ヒヤリハット報告様式サンプルを紹介
- ✔️ **安全点検の方法解説**
 - ・場所、箇所ごとに具体的な点検方法を映像等で紹介
- ✔️ **安全点検取組事例**
 - ・専門家活用や教職員の負担軽減策等、多数掲載

【ウェブトップページ・イメージ画面】

学校における安全点検要領

この安全点検要領は、学校の施設・設備等に起因する事故を防止することをねらいに、学校現場等における質の高い実効性のある安全点検を実施するための参考となるよう、学校における施設・設備の定期や日常的安全点検に関する標準的な手法や、専門的な知見を取り入れた外部人材等の活用の考え方のほか、先進的な取組事例などを掲載しています。

【リーフレット版】 【全体版】

- 安全点検要領について**
 - 組織ページ一覧
 - 1 点検要領の作成目的
 - 2 点検要領の構成
 - 3 安全点検要領調査委員会からの意見
- 安全点検実施の考え方**
 - 1 児童生徒等の安全を確保するための安全教育との一体的な取組
 - 2 学校における安全点検のPDCAサイクル
 - 3 安全点検の実施体制と実施の流れ（例）
 - 4 改善措置と計画的な確認整備
- 安全点検の種類と対象**
 - 1 点検要領の作成目的
 - 2 「日常的安全点検」の実施の考え方
 - 3 学校における安全点検を行う対象の考え方
 - 4 点検の頻度と方法
- 事故等情報の共有**
 - 1 事故発生時のリスク（日本語・英語）
 - 2 センター共通情報提供標準等に基づいたヒヤリハット事例の活用
- 安全点検表等の活用**
 - 1 安全点検表の活用にあたって
 - 2 安全点検表の作成のベースとなる点検の視点
 - 3 安全点検表及び集計表（様式サンプル）
 - 4 事故・ヒヤリハット、及び発生報告（様式サンプル）
- 安全点検の方法の解説**
 - 1 解説の活用方法
 - 2 場所ごとの安全点検の方法の解説（解説映像付き）
- 安全点検取組事例**
 - 1 専門家を活用した安全点検
 - 2 安全点検の負担軽減策としての安全点検
 - 3 児童生徒等の視点を取り入れた安全点検
 - 4 地域や保護者等と連携した安全点検
 - 5 PDCAサイクルを回した安全点検
 - 6 実効性のある安全点検の組織的取組
- 安全点検参考資料**
 - 1 安全点検に関する通知
 - 2 安全点検の参考となる資料
 - 3 安全点検要領の検討に関する会議

※トップページから見たい項目をクリックすると関連の画面が表示されます。

栃木県大田原市 内製化(インソーシング)による点検と修繕

活動の経緯
大田原市教育委員会が、市内小中学校の施設について、建築基準法に基づき法定点検を完了したインソーシングにより、質の高い安全点検を実施している。

活動内容
資格を持つ教育委員会職員が、建築基準法第2条に基づく法定点検を行うことで、点検で確認された不具合箇所の修繕や清掃作業等、教育委員会の職員からDIYで対応することにより、学校における施設設備の安全についての指導を行っている。

秩父市立秩父第一中学校 安全点検のDX化による教職員の負担軽減

活動の経緯
2023年6月より1月1日の定期安全点検のDX化に取り組み、点検結果を記入するタブレット端末を導入し、点検結果をタブレット上で確認できるようになりました。

活動内容
①安全点検のDX化
②タブレット端末での情報集約・管理
③タブレット端末での情報集約・管理

大阪教育大学附属池田中学校 生徒との「共創」による学校の安全確保

活動の経緯
教員と生徒がペアになって安全点検を実施している。月1回実施された点検の結果を共有し、点検で確認された不具合箇所を改善するための取り組みを行っている。

活動内容
①教員と生徒による安全点検の実施
②校内ヒヤリハットシステムの活用

東松島市立赤井南小学校 「地域住民」の協力を得て実施する安全点検の持続可能な取組

活動の経緯
学校運営協議会(コミュニティスクール)と連携した安全点検を実施している。地域住民の協力を得て実施する安全点検の持続可能な取組を紹介している。

活動内容
①地域住民の協力を得て実施する安全点検
②地域住民の協力を得て実施する安全点検

「安全点検要領」を活用した先生方からの声

- 【安全点検の視点（安全点検の方法の映像）】
 - これまで施設設備の劣化を見る点検をしてきたが、子供の動きを踏まえることも含め事故を防止するための視点がわかりやすい。
 - 安全点検映像も点検を行う視点がわかりやすく、短時間で学べてよい。
- 【安全点検表】
 - 点検表では、どのようなところを見ればよいか具体的に書かれている。
 - 点検表について、日常と定期で分けて整理しており使いやすい。
 - 点検表に記載の観点は非常に納得的。学校の状況を踏まえて追加等できるのも良い。
 - 集計シートにおいて、×や△の箇所が自動で色が付くので分かりやすくて良い。
- 【教職員の負担軽減】
 - 点検表のデジタル化により担当者の集計作業の効率化が図られ、管理職も点検結果の全体像を速やかに把握しやすい。
 - すでにデジタル化を進めているが、自動集計は楽で、管理職も全体の点検結果を把握しやすい。
- 【専門家の活用】
 - 教育委員会としても専門家の活用事例が参考になる。
 - デジタル化により、点検結果を教育委員会とも共有できる。
- 【安全教育】
 - 事故を防止する視点は、生徒の安全教育にも生かせる。
 - 安全教育と一体的に進めることが重要であるので、こういった視点が要領の中にあるのはよい。



右のアドレス、QRコードから活用できます

<https://anzenkyouiku.mext.go.jp/anzenken/index.html>



安全点検要領は、このような活用ができます

「安全点検要領」活用の一例を紹介し、各学校における事故防止に、有効に活用してください。

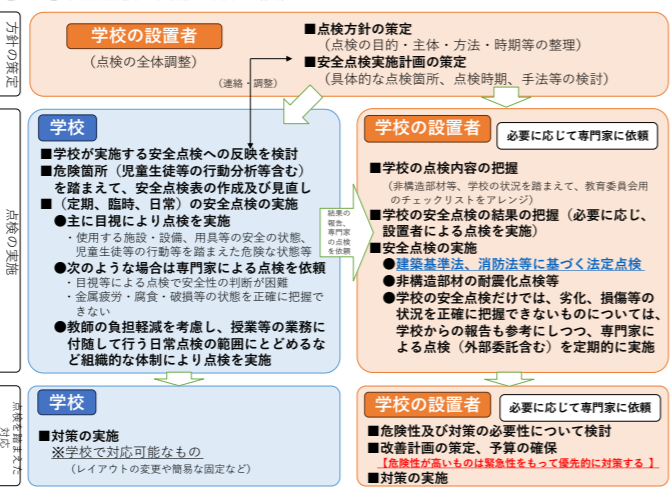
見る

安全点検の実施方法等が簡単に確認できます。



点検体制の整理（教職員、設置者、専門家の関わり） ※金属疲労等の専門性が必要なものは専門家に依頼

【参考】安全点検の実施の流れ（例）



点検後の対応・対策 ※学校の設置者と点検結果を共有し連携して対応

4 改善措置と計画的な環境整備

施設設備の不備や危険箇所があった場合の改善措置を遅延なく行うことを促すため、以下のとおり、法的に定められています。

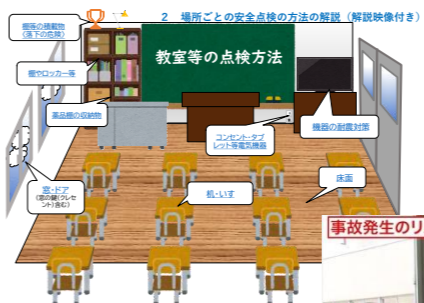
Table with 4 columns: 危険箇所の発生(例), 発生原因や発生状況(例), 危険箇所の除去(例), 施設・設備の安全対策、修繕(例)

大規模な改修を行うなど校長が対応できない事項は、学校の設置者に速やかに報告し、適切な措置の実現を図る必要があります。

コラム 「教育委員会が学校と点検結果を共有し、安全管理に努める取組」

宮城県白石市教育委員会では、「学校施設・設備管理マニュアル」を作成し、学校における安全点検の結果及び、臨時や日常の安全点検において危険等が発見された場合の対応等について、以下のとおり示しています。

点検箇所ごとの安全点検の方法を映像等で解説 ※タブレット等で、点検場所等でも視聴できます。



点検の方法は、特設ページで、施設・設備の種類ごとに掲載しています。

校舎内外の主な点検箇所の点検方法を解説。点検映像は1~2分。

窓・ドア

窓下に、足掛かりになるものがないか。窓ガラスのひび割れ、窓やドアに異常（変形、腐食、ガタつき、開閉時の引っかかり、著しく重いなど）はないか。

【事故の発生リスク】窓の欄に網、カーテンが閉じられている状態で窓が開くと網が破れて落下する恐れがある。窓ガラスが破れて落下する恐れがある。窓ガラスが破れて落下する恐れがある。

【主要な点検の方法】日常の安全点検：授業の際に、窓下に足掛かりになるものがないかを点検する。

学ぶ

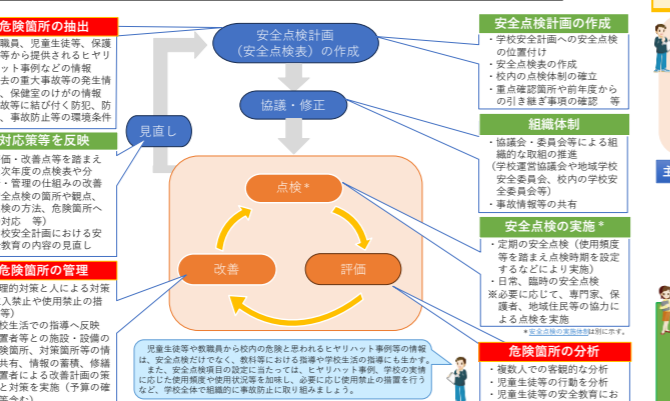
事故防止の重要な視点を学びます。点検項目の見直しにも参考になります。



危険箇所の「抽出」、「分析」、「管理」の在り方 ※ヒヤリハット事例等を共有し、組織的に対応

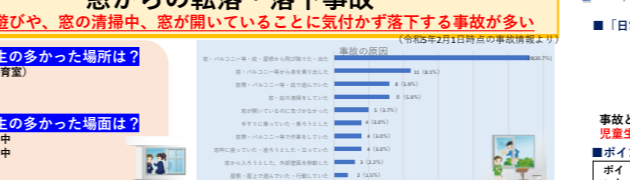
2 学校における安全点検のPDCAサイクル

安全点検の実施については、学校安全計画に位置づけ、年ごとの項目を毎年点検するだけでなく、児童生徒等の安全教育と緊密に関わりを持ちながら、学校生活の環境内にある危険箇所、ヒヤリハット事例及び危険な環境条件等の「抽出」「分析」「管理」する取組等、PDCAサイクルを繰り返して組織的に進めていくことがより重要であり、学校全体で事故を防止していく必要があります。



これまでの重大事故事例を教訓として生かす ※事故情報から得られる安全点検の留意点も記載

窓からの転落・落下事故



事故発生が多かった場所は？ 1 教室(保育室) 2 廊下 3 階段 4 体育館

事故情報から得られる安全点検の留意点【これは、日常の安全点検の重要なポイント】

事故防止に欠かせない「日常の安全点検」の実施の考え方 ※児童生徒等の目線に立った確認が重要

2 「日常の安全点検」の実施の考え方

【「日常の安全点検」で教職員が確認する重要なポイント】 1 児童生徒等の行動の様子 2 物の移動などを含む状況の変化 3 機器・設備等の変化や損傷(主に授業等で頻りに使用するもの)

Table with 3 columns: ポイント, 視点, 重大事故(例)

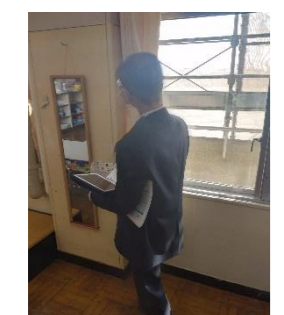
安全点検の「頻度」と「方法」 ※耐震性に関するものは年1回程度実施。ただし、使用頻度に応じて点検頻度を増やす等検討

4 点検の頻度と方法

学校における頻度の日常の安全点検の「頻度の目安」と「方法」について示しています。日常の安全点検は、児童生徒等の行動等から事故発生の要因となるものがないか、施設を日常的に使用する者として、施設・設備の異常(不具合)を早期に発見する観点から、安全点検を実施してください。

実践する

点検要領を参考に安全点検を実施。デジタル化による実施は点検が効率的。



学校の実情を踏まえ、「安全点検表」を編集 ※デジタル化すれば、集計作業も効率的 ※点検表サンプルは、施設設備の劣化以外の事故防止の観点を重視

Table with columns for school name, inspection date, and various safety items like stairs, doors, and furniture.

安全点検要領を活用した安全点検の実施 (活用例) ※タブレットを活用した場合 1 点検方法をその場で確認(視聴) 2 デジタル化した点検表を使って、点検箇所を点検 3 点検表に点検結果や、改善を要する点など入力



児童生徒等の安全教育としても活用 ※事故防止には、安全教育と一体的な取組が必要 ※ヒヤリハット事例の報告様式サンプルも活用可能



共有ネットワーク内等で、共同編集可能な設定にすると、より効率的

【ヒヤリハット事例を活用していく留意点】 1 安全点検だけでは児童生徒等の事故は防げない。児童生徒等の安全意識の高まりに資するものとなる。 2 安全点検において、施設・設備の劣化だけでなく、真に事故防止に資する点検項目の設定を生かせる。 3 国立教育政策研究所による調査からは、教職員と比較して児童生徒の方が、日常的な事故等に対し危険を感じる割合が高いことが示されている。 4 安全点検に子供の視点を加えることで、事故の要因に対する気付きや学校内での問題意識の共有を推進することが出来る。